P3PC-1142-03

カラーイメージスキャナ

ScanSnap™

fi-5110EOX2

スタートアップガイド

装置をパソコンに接続する前に、必ずお読みください。

目　次

本書には、ScanSnap を安全に正しくご使用いただくための重要な情報が記載されています。ScanSnap をご使用になる前に、本書をよくお読みになり、理解された上で ScanSnap をご使用ください。

はじめに

このたびは、カラーイメージスキャナScanSnap（スキャンスナップ） fi-5110EOX2をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ScanSnap は、両面原稿をカラーで読み取ることのできるスキャナ装置です。ScanSnap の導入により、オフィスで必要とされるあらゆるスキャン機能が実現され、生産性が飛躍的に向上します。ScanSnap には次の特長があります。

- **ボタンを押すだけで、書類を PDF 化できます！**
  机の上にたまっている書類を、PDF 化してパソコンで管理・保管できます。同梱の Adobe Acrobat を使えば、表示・編集も自由自在です。
  PDF ファイルは、印刷したり、電子メールに添付配布したりするのに便利です。
  また、ScanSnap は、カラー原稿/白黒原稿を自動識別して読み取るので、カラー/白黒混在の原稿を読み取る場合にファイルサイズを小さくできます。（白紙ページを削除し、さらにファイルサイズを縮小することも可能です。）
- **読み取りが快適です！**
  A4 サイズの両面カラー原稿を約 15 枚/分のスピードで読み取ります。
  （Intel® Pentium® 4 1.8GHz 以上のプロセッサ、Windows 98, Windows Me, Windows 2000, Windows XP 環境、読み取りモードはノーマル、かつカラーモードは自動で、圧縮率が 3 の場合）
- **机上で場所を取りません！**
  A4 より小さいサイズなので、常に机の上に置いておくことができます。
- **名刺の整理が簡単！**
  添付の名刺ファイリング OCR を使えば、名刺を簡単にファイルでき、OCR 機能により検索することもできます。

(*カラーイメージスキャナ ScanSnap fi-5110EOX2 は、TWAIN・ISIS 規格に準拠していません。)

商標および登録商標について

Microsoft、および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、および Acrobat ロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。
ISIS およびそのロゴは、Pixel Translations, a division of Captiva Software Corporation の米国における登録商標です。
ScanSnap、ScanSnap ロゴは株式会社 PFU の商標です。
その他、本書中の商品名や製品名は、各社の登録商標または商標です。

商標の表記について

本書では、次の用語について省略して記述しています。

Windows 98:	Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Windows Me:	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
Windows 2000:	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
Windows XP:	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版

上記すべてのオペレーティングシステムを区別しないで使用する場合は、Windows と表記しています。

Adobe Acrobat 6.0: Adobe® Acrobat® 6.0 Standard 日本語版

上記アプリケーションのバージョンを区別しない場合は、Adobe Acrobat と表記しています。

■ScanSnapと取扱説明書

本製品、ScanSnap（fi-5110EOX2）の構成内容は以下のとおりです。

1) **fi-5110EOX2**: カラーイメージスキャナ装置
2) **A3 キャリアシート**: 原稿を挟み込んで読み取る、原稿搬送用シートです。A3/B4 などの大きな原稿や、資料の切り抜きなどの不定形な原稿も読み取ることができます。
3) **ScanSnap Manager**: 原稿を読み取り、保存する際に用いる、ScanSnap 専用ドライバです。
4) **名刺ファイリング OCR**: OCR エンジンにより名刺上の情報を文字認識し、Microsoft® Outlook®のような PIM（Personal Information Manager:個人情報管理アプリケーション）と連携して名刺データを管理するアプリケーションです。
5) **Adobe Acrobat 6.0**: PDF 形式の電子文書の作成・閲覧に用いられる業界標準のアプリケーションです。
6) **PDF Thumbnail View**: PDF ファイルを、「エクスプローラ」でサムネイル表示（縮小表示）するためのアプリケーションです。
7) **ScanSnap Organizer**: ScanSnap で読み取った画像を、閲覧・管理するためのアプリケーションです。

また、本製品には以下の取扱説明書が添付されています。

ScanSnap fi-5110EOX2 スタートアップガイド（本書）
ScanSnap のインストール方法や使い方について、基本的な項目を説明しています。

ScanSnap fi-5110EOX2　オペレーターガイド
(ScanSnap Setup CD-ROM 内に PDF 形式で格納されています)
ScanSnap のインストール方法や使い方について詳しく説明しています。

名刺ファイリング OCR ユーザーズガイド
(ScanSnap Setup CD-ROM 内に PDF 形式で格納されています)
名刺ファイリング OCR の使い方について詳しく説明しています。

ScanSnap Organizer ユーザーズガイド
(ScanSnap Setup CD-ROM 内に PDF 形式で格納されています)
ScanSnap Organizer の使い方について詳しく説明しています。

Adobe Acrobat の使用法に関しては、Adobe Acrobat ヘルプを参照してください。

電波自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化促進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機器を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（ ）は参加各国の間で統一されています。

高調波ガイドラインについて

JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第3-2 部：限度値－高調波電流発生限度値（1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

グリーン製品について

本製品は、当社の厳しい環境評価基準（リサイクル、省エネ化、環境にやさしい素材の採用など）をクリアした地球にやさしい「グリーン製品」として提供しています。
詳細は富士通ホームページ「環境のコーナー」をご参照ください。

http://eco.fujitsu.com/jp

複製についてのご注意

紙幣、貨幣、政府発行の有価証券およびパスポート、公共団体や民間団体発行の免許証、許可書、公文書、私文書などの複製は違法となります。処罰の対象となりますので、おやめください。

紙幣などの偽造防止について

紙幣、有価証券などを、スキャナを使用してプリンタで不正に印刷すると、その印刷物の使用の如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律
刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第1条、第2条など

ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

著作権について

書籍、絵画、版画、地図、図面および写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内のその他、これらに準ずる限られた範囲内で使用する用途以外は、権利者の許可なしに複製することはできません。

本製品の海外への持ち出しについて

本製品（ソフトウェアを含む）は、日本国内専用ですので、日本国内でご使用ください。海外における使用に関しては、当社は一切その責任を負いません。

製造・販売元

株式会社 PFU
〒212-8563
神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地
（ソリッドスクエア東館）
TEL: 044-540-4538

事業所系の使用済製品の引取りとリサイクルについてのお願い

- この製品の所有権が事業主の場合には、使用済後に廃棄される製品は産業廃棄物扱いとなり、廃棄する際にはマニフェスト伝票（廃棄物管理表）の発行が必要となります。
- 製品所有者が当社に廃棄を依頼される場合には、当社と連携している物流会社（産業廃棄物収集運搬許可業者）にて引取りをおこないますので、その際には、「PFUライフビジネス株式会社　首都圏リサイクルセンター」（電話 0467-70-7290）までお問い合わせをお願いいたします。
- 当社では、リサイクルシステムを構築し、リサイクルセンターで使用済製品の解体、分別処理により、部品の再使用や材料へのリサイクルをおこなっています。

水銀使用について

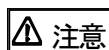
本製品のランプには水銀が使用されています。危険防止のために下記の事項を厳守してください。

- 口に入れないでください。
  本製品の水銀が体内に入ると危険です。
- 気体や粉末、液体にしないでください。
  本製品を焼いたり、砕いたり、化学的処理をした液体を吸引、誤飲すると危険です。
- 廃棄する場合は、関係国内法および貴社廃棄物処理規定にしたがってください。
  本製品を廃棄する場合は、一般産業廃棄物や家庭用廃棄物とは別にしてください。

■使用上のご注意

本製品として提供されるマニュアル、装置本体、およびその添付ソフトウェアは、お客様側の責任において使用してください。
本製品のご使用によって発生する損害やデータの損失については、当社では一切責任を負いかねます。
また、本製品の障害の補償範囲は、いかなる場合も本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。あらかじめご了承ください。
本製品にて提供される添付ソフトウェア、および本製品用として当社から提供されるアップデート用添付ソフトウェアについては、本製品に組み込んで使用する以外の使用方法、および改変や分解について一切許可していません。

本書で使用している警告表示について

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみが想定される内容を示しています。

本書で使用している記号について

本書では、警告表示とは別に、説明中に以下の記号を使用しています。

特に注意が必要な事項が書かれています。必ずお読みください。

操作に関するワンポイントアドバイスが書かれています。

三角で示した記号は、警告、注意を促す事項であることを告げるものです。記号の中には、具体的な警告内容を示す絵が描かれています。

丸に斜線で示した記号は、してはいけない行為(禁止行為)であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合もあります。

黒塗りの丸に白抜きで示した記号は、必ずしたがっていただく内容であることを告げるものです。記号の中には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合もあります。

警告ラベルについて

本製品には以下のような警告ラベルが貼り付けられています。

このラベルが貼り付けてある個所は高温になる場合があります。火傷をする恐れがありますので、十分注意してください。

警告ラベルは絶対にはがさないでください。また、汚れてメッセージなどが見にくくなった場合は PFU イメージング サービス＆サポートセンターまでご連絡ください。

本書に記載されている画面について

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。
表示された画面が、本書に記載されている画面と異なる場合は、実際の画面にしたがって操作してください。
なお、本書に記載している画面は、ScanSnap Manager、名刺ファイリング OCR、PDF Thumbnail View、ScanSnap Organizer、および Adobe Acrobat のものです。

メンテナンスについて

本製品の修理はお客様自身でおこなわないでください。
製品をお求めになった販売店、あるいはPFU イメージング サービス＆サポートセンター(22 ページ)に連絡してください。

■安全上のご注意

本製品に関する重要な警告事項は以下のとおりです。本製品を安全にご使用いただくために、以下の記載内容を必ずお守りください。

⚠ 警告

濡れた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

電源ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因になることがあります。重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりして電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。また、電源ケーブルや電源プラグに傷みがある場合、または、コンセントの差し込み口がゆるい場合は、使用しないでください。

指定された電源ケーブルや接続ケーブル以外は使用しないでください。感電や故障の原因となることがあります。

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災や感電の原因となることがあります。
また、たこ足配線は避けてください。

電源プラグの金属部、および金属部の取り付け面にホコリが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。火災や感電の原因となることがあります。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所に設置しないでください。火災や感電の原因となることがあります。

万一、機器から発熱や煙、異臭や音がするなどの異常が発生した場合は、ただちに機器本体の電源ボタンを押して電源を切り、その後、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が消えるのを確認して、販売店またはPFU イメージング サービス＆サポートセンターに連絡してください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。

機器を落下させた場合、カバーなどを破損した場合は、機器本体の電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店またはPFU イメージング サービス＆サポートセンターに連絡してください。

開口部(通風口など)から内部に金属類や燃えやすい異物の差し込み、落とし込みはしないでください。コーヒーなどの液体やクリップなどの金属片が装置内部に入らないように気をつけてください。
本体に水をかけたり、濡らしたりしないでください。

異物(水、金属片、液体など)が機器の内部に入った場合は、ただちに機器本体の電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店またはPFU イメージング サービス＆サポートセンターに連絡してください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

装置を分解したり、改造したりしないでください。内部に高電圧部分があります。

本装置は日本国内専用です。海外などで使用すると、火災や感電の原因になる場合があります。

⚠ 注意

スキャナのどの部分も机から突き出さないように置いてください。また、装置は底部の水平な部分を保持してください。
振動の少ない、装置が傾かないような平らな場所に置いてください。

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。

強い磁界やノイズ発生源から離して設置してください。また、静電気を避けてください。静電気を発生させますと、誤動作の原因になります。床材や設置する机には静電気を発生させない材質のものを選んでください。

清掃などの目的でエアスプレーを使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、埃などが装置内部に侵入し、故障や装置異常、画像異常の原因となる場合があります。

長時間機器を使用しないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

直射日光の当たる所や暖房機の近くには置かないでください。装置内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。また、通気性、換気性の良い場所で使用してください

通気口をふさぎますと、装置の内部が高温になるため、火災や故障の原因となることがあります。通気口をふさがないでください。

装置の上に重いものを置いたり、装置の上で作業したりしないでください。故障やけがの原因となることがあります。

ケーブルを接続したまま装置を移動させますと、ケーブルが傷つき、火災や感電、けがの原因となることがあります。装置を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、接続ケーブルなども外してください。作業は足元に十分注意しておこなってください。

歯車やローラなどの可動部に衣服の袖やネクタイ、髪を巻き込まれないようにしてください。けがの原因となることがあります。

寒い部屋から急に暖かい部屋に移動させると、機器が結露する場合があります。
そのまま使用すると、原稿読み取り不良となる場合がありますので、暖かい部屋に1～2時間放置して、内部が乾いてから、使用してください。

清掃時は、スキャナ内部を確認しながら、ピックバネ(金属部)に手や布が引っかからないように注意してください。ピックバネ(金属部)が変形して、けがの原因となることがあります。

1. ご使用になる前に

この章では ScanSnap をご使用になる前に必要な準備作業を説明します。

ScanSnap Manager をインストールするまでスキャナをパソコンに接続しないでください。
ScanSnap Manager をインストールする前に接続すると、スキャナが正常に動作しません。
ScanSnap Manager のインストールについては第 2 章を参照してください。

1.1. 本体と付属品の確認

ScanSnap を開梱したら、添付の「本体と付属品の確認（リスト）」で、梱包品が全て揃っていることを確認してください。

1.2. 各部の名称

ここでは、スキャナ各部の名称について説明します。

■前面

給紙カバー
スキャナを使用するときに開きます。
→開くと、電源が入ります。

ADF カバー
（ADF:Automatic Document Feeder）

スタッカー
手前の2箇所の突起部分が、スキャナ本体底面のくぼみに合うように、スキャナを乗せます。

カバーオープンレバー
手前に引くと、ADF カバーが開きます。

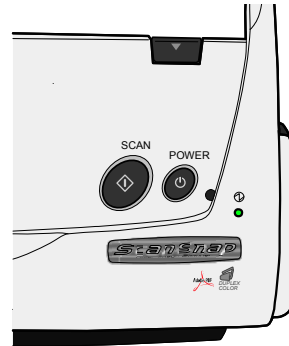
給紙カバー
開くと原稿を乗せる台になります。

サイドガイド
原稿の幅に合わせて、ズレを防止します。

スタッカー
矢印のように引き出して使います。
→排出された原稿を乗せる台になります。

操作ボタン

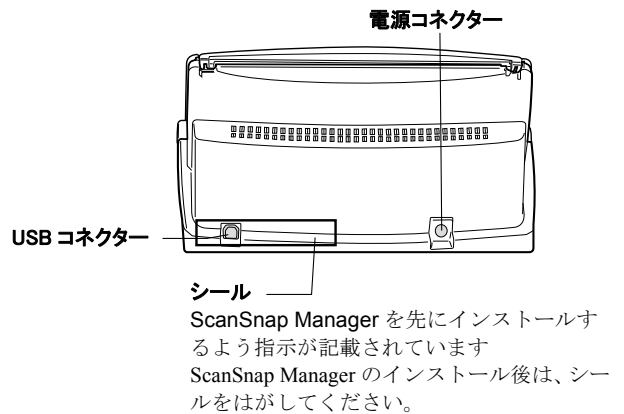
※スタッカーを取り付けなくても、使用できます。

■操作ボタン

[SCAN]ボタン
読み取りを開始します。

[POWER]ボタン
電源を ON/OFF します。

電源ランプ ⏻
スキャナの状態を示します。

緑点灯	：正常
緑点滅	：読み取り中
オレンジ	：エラー
消灯	：電源 OFF

■背面

電源コネクター

USB コネクター

シール
ScanSnap Manager を先にインストールするよう指示が記載されています
ScanSnap Manager のインストール後は、シールをはがしてください。

読み取り可能な原稿については、ScanSnap Setup CD-ROM 内の、ScanSnap fi-5110EOX2 オペレーターガイドを参照してください。

本スキャナは、給紙カバーの開閉によって、電源が自動的に ON/OFF します。給紙カバーを開いたまま電源を OFF にしたい場合は、[POWER]ボタンを押してください。

2. スキャナの接続

この章では、添付ソフトウェアをインストールして、スキャナをパソコンに接続するまでの手順を説明します。

2.1. 添付ソフトウェアのインストール

スキャナを接続する前に、以下のソフトウェアをインストールします。

① Adobe Acrobat 6.0	(アプリケーション)
② ScanSnap Manager	(ドライバ)
③ ScanSnap Organizer	(アプリケーション)
④名刺ファイリング OCR	(アプリケーション)
⑤ PDF Thumbnail View	(アプリケーション)

- **パソコンにスキャナを接続する前に、必ず ScanSnap Manager をインスールしてください。**
  ScanSnap Manager をインストールする前に、スキャナを接続すると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」(名称はOSにより異なります)が表示されます。
  この場合、[**キャンセル**]ボタンをクリックしてウィザードを終了してください。
- 一台のパソコンに、ScanSnap fi-4110EOX シリーズまたは ScanSnap fi-5110EOX と同時に接続したり、本スキャナを 2 台以上接続したりすることはできません。
- ScanSnap fi-4110EOX シリーズまたは ScanSnap fi-5110EOX のドライバが既にインストールされている場合、アンインストールしてから、インストールしてください。
- お使いのパソコンに ScanSnap fi-4010CU のドライバがインストールされている場合は、アンインストールは不要です。本スキャナと同時に接続しても、これまでどおりお使いいただけます。
- Windows 2000 または Windows XP をご使用の場合、Administrator 権限を持つユーザーでログオンしてください。
- ScanSnap fi-5110EOX2 は、以下の動作環境が必要です。
  CPU :Intel® Pentium® III 600MHz 以上
  (Intel® Pentium® 4 1.8GHz 以上推奨)
  メモリ:128MB 以上(256MB 以上推奨)
  ※推奨に満たない CPU、メモリ容量や USB1.1 環境の場合には読み取り速度が低下します。

ScanSnap Manager には、ScanSnap fi-4110EOX3 および ScanSnap fi-5110EOX 用のドライバも含まれています。すでに、いずれかをお持ちの場合は、ScanSnap fi-5110EOX2(本製品)、ScanSnap fi-4110EOX3、または ScanSnap fi-5110EOX のうちの一台をパソコンに接続してご使用いただくことができます。

2.1.1. Adobe Acrobat 6.0 のインストール

Adobe Acrobat 6.0 CD-ROM を準備してください

Adobe Acrobat 6.0 は、**Windows 98, Windows Me に対応しておりませんので、ご注意ください。**
(Windows 98 Second Edition には対応しています。)

1. Adobe Acrobat 6.0 CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

   ⇨ Adobe Acrobat 6.0 自動再生画面が表示されます。

ご使用のパソコンで「自動再生」機能が OFF に設定されていると、この画面は表示されません。
CD-ROM 内の **AutoPlay.exe** を「エクスプローラ」か「マイコンピュータ」から起動してください。

2. [インストール]ボタンを選択し、[Adobe Acrobat 6.0 Standard のインストール]ボタンをクリックします。

3. 以下の画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。

   ⇨ インストールが開始され、セットアップ画面が表示されます。

4. セットアップ画面の指示にしたがって、インストールします。

Adobe Acrobat 6.0 のインストールの詳細については、Adobe Acrobat 6.0 自動再生画面で[インストールについて]ボタンをクリックしてください。
また、Adobe Acrobat 6.0 の使用方法については「**Adobe Acrobat ヘルプ**」を参照してください。

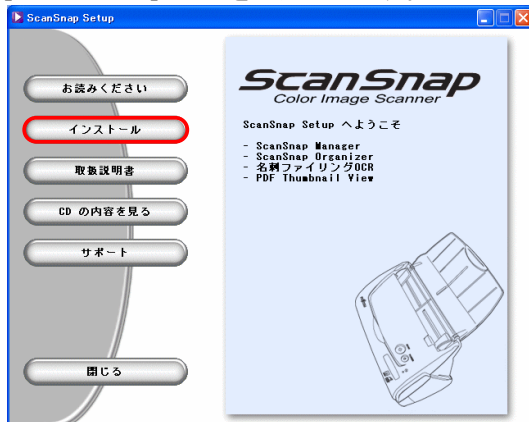
2.1.2. ScanSnap Manager, ScanSnap Organizer, 名刺ファイリングOCR, PDF Thumbnail Viewのインストール

ScanSnap Setup CD-ROM を準備してください

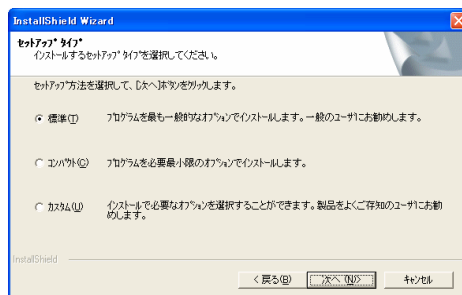
1. ScanSnap Setup CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

   ➩ ScanSnap Setup 画面が表示されます。

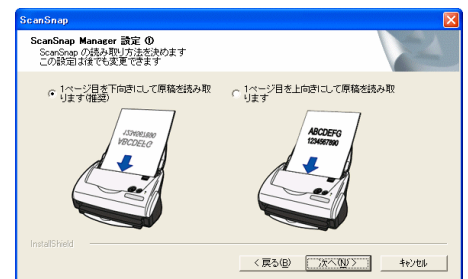
ご使用のパソコンで「自動再生」機能が OFF に設定されていると、この画面は表示されません。CD-ROM 内の **Setup.exe** を「エクスプローラ」か「マイコンピュータ」から起動してください。

2. [インストール]ボタンをクリックします。

   ➩ インストールが開始され、ウィザード画面が表示されます。

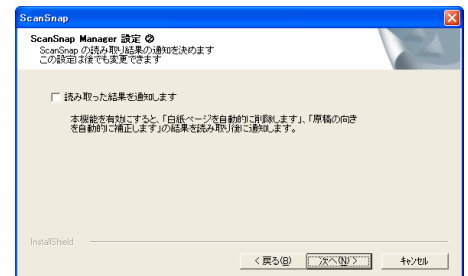
3. 設定画面が表示されます。画面の指示にしたがってください。

インストール中に以下の画面が表示されます。

「標準」 <推奨>
ScanSnap Manager、ScanSnap Organizer、名刺ファイリング OCR、PDF Thumbnail View、および各マニュアルがインストールされます。

「コンパクト」
ScanSnap Manager とマニュアルがインストールされます。

「カスタム」
インストールするソフトウェアとマニュアルを選択できます。

「1 ページ目を下向きにして原稿を読み取ります(推奨)」
FAX などのように、原稿を裏向けて、上端を下向きにしてスキャナにセットする場合に選択します。

「1 ページ目を上向きにして原稿を読み取ります」
手にした原稿を、そのままの状態でスキャナにセットしたい場合に選択します。

(※インストール後に変更することができます。)

読み取り後に、「読み取り結果の通知」をおこなうかどうかを指定します。
チェックを入れると、読み取り終了後に、以下の機能が実行されたかどうかを通知する画面が表示されます。

- 「白紙ページを自動的に削除します」
- 「原稿の向きを自動的に補正します」

(※インストール後に変更することができます。)

4. インストールが完了したら、パソコンを再起動します。

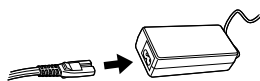
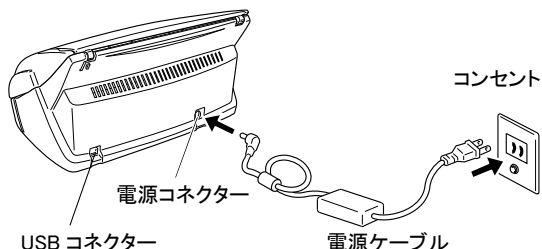
ScanSnap Manager、ScanSnap Organizer、名刺ファイリング OCR、PDF Thumbnail View のインストールの詳細については、**ScanSnap Setup CD-ROM 内の ScanSnap オペレーターガイド**を参照してください。

2.2. スキャナの接続

パソコンの再起動が完了したら、スキャナをパソコンに接続します。

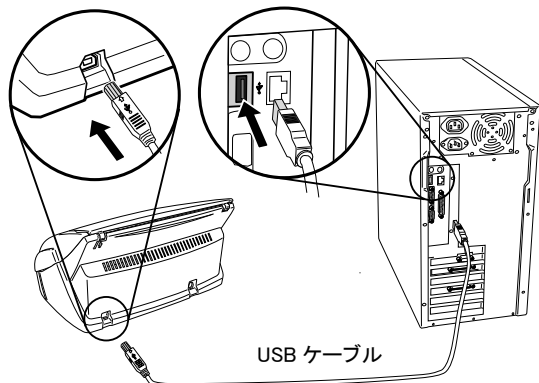
2.2.1. 電源ケーブルの接続

AC アダプターおよび、AC ケーブルは、必ず添付のものをご使用ください。

1. AC ケーブルを AC アダプターに接続します。（以降、電源ケーブルと呼びます。）

2. 電源ケーブルを、スキャナの電源コネクターおよび、コンセントに、それぞれ接続します。

2.2.2. USBケーブルの接続

以下の手順にしたがい、USB ケーブルを接続します。

- 付属品の USB ケーブルを使用してください。市販の USB ケーブルでの動作保証はしておりません。
- USB ハブに接続する場合、必ずパソコンに 1 番近い USB ハブ（1 段目）に接続してください。2 段目以降の USB ハブに接続した場合、スキャナが動作しないことがあります。

1. USB コネクターを覆っているシールをはがします。
2. USB ケーブルを、スキャナとパソコンに接続します。

3. スキャナの給紙カバーを開けます。

スキャナの電源が入らない場合は、[POWER]ボタンを押してください。

⇨ ScanSnap が、自動的に検出されます。

Windows 98 の場合

「ディスクの挿入」のメッセージが表示される場合は、Windows98 の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、[OK]ボタンをクリックします。

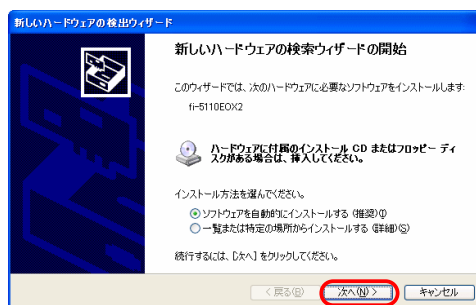
Windows Me の場合

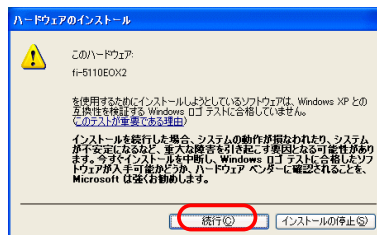
新しいハードウェアの追加が自動的におこなわれ、処理が継続されます。

Windows 2000 の場合

「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージが表示されるので、[はい]ボタンをクリックします。

Windows XP の場合

1)「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。

⇒ [ハードウェアのインストール]画面が表示されます。

2) [続行]ボタンをクリックします。

⇒ インストールの完了を通知する画面が表示されます。

3) [完了]ボタンをクリックします。

以上で、スキャナの接続は完了です。

タスク バーに ScanSnap Manager のアイコンが表示されます。

アイコンの表示が状態のままの場合、[POWER]ボタンで、電源を一度切断してから、再度投入してください。（※電源の切断／投入は、5 秒以上間隔をあけておこなってください。）

[POWER]ボタンで電源を投入する場合は、[POWER]ボタンを 1 秒以上押してください。

※誤動作防止のため、1 秒以上押さないと反応しないようになっています。

3. ScanSnapの使用方法

この章では ScanSnap の基本操作を説明します。

3.1. 原稿の読み取り

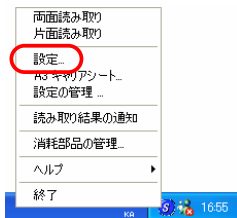
ScanSnap はボタンを押すだけで、原稿を読み取り、ファイルとして保存できます。読み取った画像は、付属のアプリケーション(Adobe Acrobat，名刺ファイリング OCR など)を使って、画面上で閲覧できます。
以下は代表的な使用例です。

① オフィスの書類を PDF ファイルに電子化して保存。
Adobe Acrobat を使えば、後で編集も可能です。
また、文字部分を OCR 機能（Paper Capture）でテキストとして認識したり、セキュリティ機能によりパスワードを設定するなど、読み取った情報を最大限に活用できます。
（※Adobe Acrobat の使用法に関しては、「Adobe Acrobat ヘルプ」を参照してください。）

② 名刺を読み取り、データとして管理。名刺ファイリング OCR を用いれば、名刺の読み取り、OCR 認識、編集が可能です。また、Microsoft® Outlook®のような PIM (個人情報管理アプリケーション)でデータを活用することも可能です。

3.2. 読み取り設定

ScanSnap の設定変更は、ScanSnap Manager からおこないます。

1. タスク バーの ScanSnap Manager アイコンSを右クリックし、メニューから[設定...]を選択します。

⇨「読み取りと保存に関する設定」画面が表示されます。

2. 「読み取りと保存に関する設定」画面で設定を変更します。

6 つの設定変更用のタブが表示されます。

[アプリ選択]
読み取った画像を表示するアプリケーションを指定します。

[保存先]
読み取った画像の保存先フォルダとファイル名を指定します。

[読み取りモード]
画像の読み取りモードを指定します。

[ファイル形式]
画像を保存する形式(PDF, JPEG)を指定します。

[原稿サイズ]
読み取る原稿のサイズを指定します。

[ファイルサイズ]
ファイルの圧縮率を指定します。

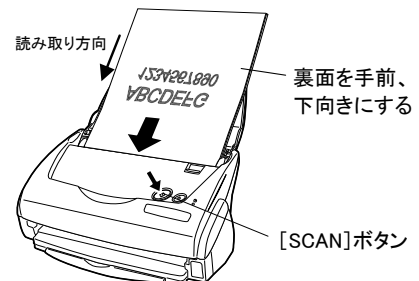
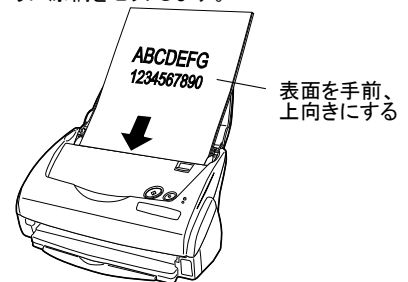
設定の詳細については、ScanSnap Setup CD-ROM 内の ScanSnap オペレーターガイドを参照してください。

3. [OK]ボタンをクリックして、設定を終了します。

⇨ 新しい設定が有効になります。

3.3. 一般的な原稿の読み取り

1. 「読み取りと保存に関する設定」画面で[アプリ選択]タブを選択、Adobe Acrobat を指定します。

2. 原稿をセットします。

「2.1.2. ScanSnap Manager, ScanSnap Organizer, 名刺ファイリングOCR, PDF Thumbnail Viewのインストール」の手順 3 で、「**1 ページ目を上向きにして原稿を読み取ります**」を選択した場合は、以下のように原稿をセットします。

3. [SCAN]ボタンを押します。

⇨ 読み取りが開始されます。

⇨ Adobe Acrobat が起動し、読み取った画像を表示します。

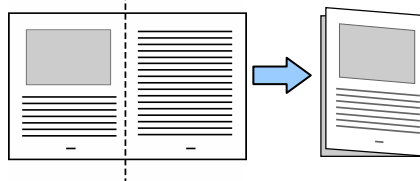
- 読み取った画像を表示する際、他のアプリケーションを指定することも可能です。
- [SCAN]ボタンで読み取ると、両面読み取りになります。片面読み取りをしたい場合は、ScanSnap Manager アイコンⓈから設定を変更することができます。
- ScanSnap はいろいろなサイズの原稿を読み取ることができます。

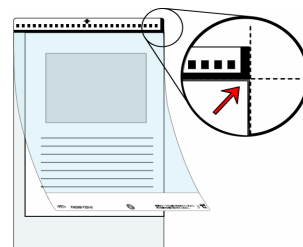
※ 原稿の読み取り方法の詳細については、ScanSnap Setup CD-ROM 内の ScanSnap オペレーターガイドを参照してください。

3.4. A3 キャリアシートを使った読み取り

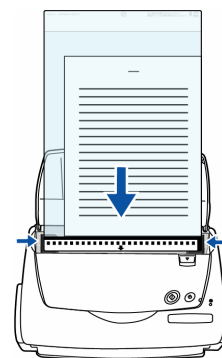
A3 キャリアシートを使用すると、A3/B4 のような大きな原稿や、資料の切り抜きなどの不定形原稿を読み取ることができます。
ここでは、例として、A3 サイズの原稿を読み取る方法について説明します。
A3 原稿を読み取る場合は、そのままではスキャナにセットできませんので、以下の手順で、原稿を 2 つ折りにして読み取ります。

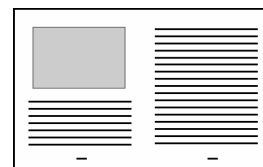
1. 原稿を、読み取り面が外側にくるように、中央から 2 つ折りにします。

原稿の折り曲げ部分が膨らまない程度まで、しっかりと折り曲げてください。

2. A3 キャリアシートを開いて、折り曲げた原稿をセットします。

原稿の上側をA3キャリアシートの上端に、折り目側を右側に隙間のできないようにしっかりと合わせます。

3. A3 キャリアシートをスキャナにセットします。

・白黒のパターンが印刷された部分を下にして、矢印の向きにセットしてください。

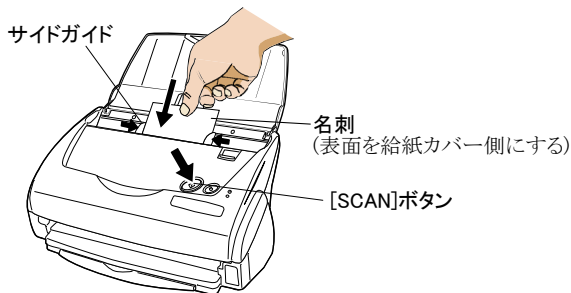
・A3 キャリアシートを使って読み取りをおこなう場合は、複数枚連続で読み取ることができません。1 枚ずつセットして読み取ってください。

4. [SCAN]ボタンを押します。

⇒ 表/裏の画像データが、見開き状態で、並べて出力されます。

読み取る原稿によって、原稿のセット方法や、ScanSnap Manager の設定が異なります。
詳しくは、ScanSnap Setup CD-ROM 内の ScanSnap オペレーターガイドを参照してください。

3.5. 名刺の読み取り

1. [読み取りと保存に関する設定]画面で [アプリ選択]タブを選択し、「名刺ファイリング OCR」を指定します。

- 名刺ファイリング OCR が選択されている場合、[アプリ選択]タブと[読み取りモード]タブのみ選択可能になります。
- 設定の詳細については、ScanSnap Setup CD-ROM 内の ScanSnap オペレーターガイドを参照してください。

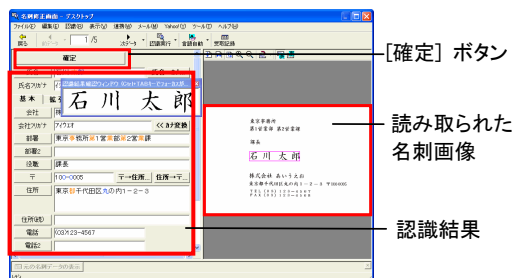
2. 読み取る名刺をセットし、サイドガイドを名刺のサイズに合わせます。

3. [SCAN]ボタンを押します。

⇨ 読み取りが開始されます。

⇨ 読み取りが終わると、名刺ファイリング OCR が起動します。

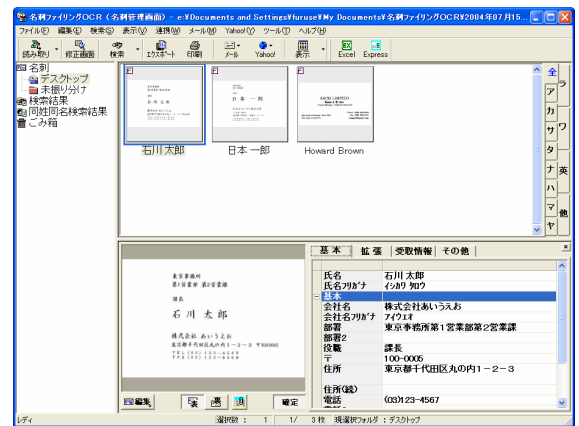
4. 「フォルダ選択」画面が表示されるので、名刺データの保存先を指定します。
通常は、「デスクトップ」フォルダを選択して[OK]ボタンをクリックします。

5. 「操作ガイド」画面が表示されるので、説明を読みながら、[次へ>]ボタンをクリックしていきます。
「操作ガイド 4」, 「操作ガイド 2」を読み終わったら、[完了]ボタンで画面をとじてください。

6. 「名刺修正画面」が表示されるので、読み取った名刺が正しく認識されているか確認します。

7. 認識に誤りがある場合は、修正をおこないます。

8. 修正が終わったら、[確定]ボタンをクリックします。

9. 読み取った名刺の枚数分、手順 6～8 を繰り返します。

10. 修正が完了すると、「名刺管理画面」が表示され、読み取った名刺データが表示されます。

読み取った名刺データは、名刺ファイリング OCR のデータベースに蓄えられ、この画面上で閲覧・管理できます。

11. 名刺ファイリング OCR を終了する場合は、[ファイル]メニューから[終了]を選択します。

名刺ファイリング OCR には、この他にも様々な機能があります。
詳細については、ScanSnap Setup CD-ROM 内の**名刺ファイリング OCR ユーザーズガイド**を参照してください。

3.6. PDF Thumbnail View

PDF Thumbnail View(サムネイル ビュー)を利用すると、Windows エクスプローラで PDF ファイルをサムネイル表示できます。
初期設定は、「無効」になっています。

(※Windows 2000, Windows XP のみ、インストール可能です。)

PDF Thumbnail View を有効にする

1. [スタート]メニューから、[プログラム] – [PDF Thumbnail View] – [設定ツール]の順に選択します。
2. PDF サムネイル表示機能設定画面で、「**有効**」を選択し[OK]ボタンをクリックします。
3. Windows エクスプローラを起動して、[表示]メニューで、「縮小版」を選択します。

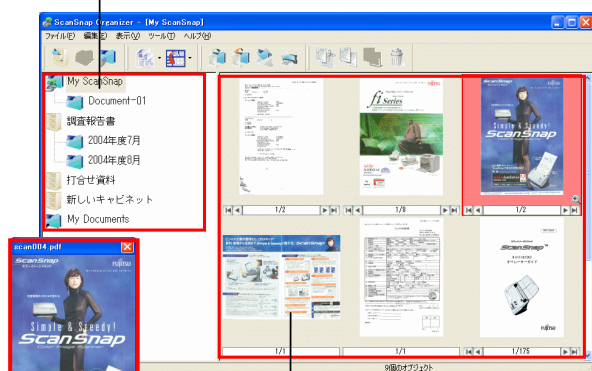
⇨ ビットマップや JPEG 画像のように、PDF ファイルのサムネイルを閲覧できます。

詳細については、ScanSnap Setup CD-ROM 内の ScanSnap **オペレーターガイド**を参照してください。

3.7. ScanSnap Organizer

ScanSnap Organizer（オーガナイザー）は、PDF、JPEG などの画像ファイルをサムネイル表示（縮小表示）し、管理するためのアプリケーションです。
ScanSnap で読み取った画像を、ファイルを開くことなく、閲覧したり、フォルダを作って、目的別にファイルを整理したりすることができます。
また、複数ページのファイルは、サムネイル表示上で、ページをめくって画像を確認することができます。

［スタート］メニューから、［すべてのプログラム］－［ScanSnap Organizer］－［ScanSnap Organizer］を選択すると、以下の画面が表示されます。

フォルダ一覧
ScanSnap Organizer で選択されているフォルダの一覧が表示されます

ファイル一覧
選択されたフォルダ内の PDF ファイル/JPEG ファイルが、サムネイル表示されます。

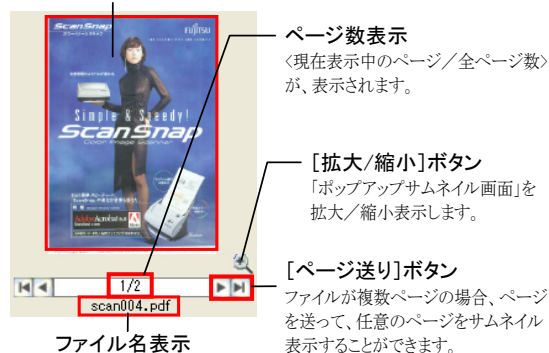
ポップアップサムネイル画面
選択ページをポップアップして表示します。

サムネイル表示画面
ファイルの画像を、縮小表示します。

ページ数表示
〈現在表示中のページ／全ページ数〉が、表示されます。

［拡大/縮小］ボタン
「ポップアップサムネイル画面」を拡大／縮小表示します。

［ページ送り］ボタン
ファイルが複数ページの場合、ページを送って、任意のページをサムネイル表示することができます。

ファイル名表示

詳細については、ScanSnap Setup CD-ROM 内の ScanSnap オペレーターガイドを参照してください。

4. トラブルシューティング

この章では ScanSnap の使用に伴い発生する一般的な問題と、その対策について説明します。

4.1. トラブルシューティングチェックリスト

修理を依頼される前に、次の項目を点検してください。
項目を点検しても症状が改善されない場合、ご購入の販売代理店、またはPFU イメージング サービス&サポートセンター(22 ページ)**までお問い合わせください。**

症状	点検項目	対処法
電源が入らない。	電源ケーブル／USBケーブルが正しく接続されていますか？	電源ケーブル・USBケーブルを正しく接続してください。
		電源ケーブル／USB ケーブルを一度抜いて、再び接続してください。 (※電源ケーブル／USB ケーブルの抜き差しは、5 秒以上間隔をあけておこなってください。)
	給紙カバーが閉まっていませんか? (給紙カバーの開閉で、自動的に電源が ON/OFF されます。)	給紙カバーを開けてください。
	Windows は正常に起動していますか？ (パソコンの電源に連動して、自動的にスキャナの電源が ON/OFF されます。)	Windows の起動が終了するまで待ってください。Windows の起動処理中またはパソコンが休止状態の場合、電源ランプが消灯することもあります。
	[POWER]ボタンを押して、電源を消していませんか？ (給紙カバーが開いた状態でも、[POWER]ボタンを押すと、電源を切断することができます。)	[POWER]ボタンを押してください。
読み取りが開始されない。	USB ケーブルは正しく接続されていますか？	USB ケーブルを正しく接続してください。(USB ハブをご使用の場合は、ハブの電源を確認してください。)
	電源ランプが点滅していますか？	電源ケーブルを一度抜いて、再び接続してください。 (※電源ケーブルの抜き差しは、5 秒以上間隔をあけておこなってください。)
	ScanSnap Manager は起動していますか？ (ScanSnap Manager が正常に起動している場合、タスク バーに ScanSnap Manager のアイコンが表示されます。)	ScanSnap Manager のアイコンが表示されていない場合、[スタート]メニューから[プログラム] − [ScanSnap Manager] − [ScanSnap Manager]の順に選択して、ScanSnap Manager を起動してください。
	ScanSnap Manager は正常に動作していますか？ (ScanSnap Manager が正常に動作していない場合、タスク バー上のアイコンの表示はです。)	次の手順にしたがい、作業をおこなってください。 1. 電源を切断し、再度電源を投入します。 この方法を試しても症状が改善されない場合は、手順 2 に進んでください。 (※電源の切断／投入は、5 秒以上間隔をあけておこなってください。) 2. USB ハブをご使用の場合、スキャナを直接パソコンに接続してください。 この方法を試しても症状が改善されない場合は、手順 3 に進んでください。 3. パソコンを再起動してください。 4. 上記のいずれの方法でも問題が解決されない場合、ScanSnap Manager を一度アンインストールしてから再インストールしてください。
	[読み取りと保存に関する設定]画面が表示されていませんか？	[読み取りと保存に関する設定]画面を終了してから、原稿を読み取ってください。
読み取った画像に縦線が出る。	スキャナ内部が汚れていませんか？	**5.3. スキャナ内部の清掃**の記載にしたがい、スキャナ内部の汚れを取り除いてください。
画像の出力結果がずれる、またはゆがむ。	原稿は正しくセットされていますか？	原稿を正しくセットしてください。

症状	点検項目	対処法
読み取った画像が白っぽいまたは黒っぽい。	白黒読み取りの場合、 [読み取りモード]タブ －[オプション...]－「白黒読み取りの濃度」の設定が明るすぎるか、または暗すぎる値になっていませんか？	「読み取りと保存に関する設定」画面で、 [読み取りモード]タブ －[オプション...]の順に選択し、「白黒読み取りの濃度」を調節してください。
原稿上の細い線がかすれてしまう。 (例：表の罫線が見えな。)	カラー読み取りで、活字や罫線つきの表、手書き文字が含まれる原稿を読み取っていませんか。	このような場合は、[読み取りと保存に関する設定]画面で、[読み取りモード]タブの[オプション]－「文字をくっきりします」をチェックしてください。
読み取りに時間がかかる	ご使用のパソコンは、推奨条件を満たしていますか？	オペレーターガイド 2.1 章の「■インストールする前に」で、システム条件を確認してください。 推奨に満たない CPU、メモリ容量の場合は、読み取り速度が低下します。 その場合は、「読み取りと保存に関する設定」画面の[読み取りモード]－[オプション]で、以下の設定を無効にする(チェックを外す)と、読み取り速度を速くすることができます。 ・原稿の傾きを自動的に補正します ・原稿の向きを自動的に補正します
	USB 1.1 で接続していませんか？ USB 1.1 の場合、データ転送量が大きくなると、極端に読み取り速度が遅くなる場合があります。	USB2.0 に対応した USB ポートをお持ちの場合、そちらを使用してください。(USB ハブをご使用の場合は、そちらも USB2.0 に対応している必要があります。) (*1)
ダブルフィードが頻繁に発生する。 ※ダブルフィードとは、原稿が重なって搬送される状態のことです。	パッドユニットが汚れていませんか？	**5.3. スキャナ内部の清掃**の記載にしたがい、パッドユニットの汚れを取り除いてください。
	パッドユニットが磨耗していませんか？	**6.2. パッドユニットの交換**の記載にしたがい、パッドユニットを交換してください。
	原稿の束の厚さが 5 mm を超えていませんか？	原稿の束の厚さが 5 mm 以下になるよう、枚数を減らしてください。
原稿が送り込まれない(原稿が途中で止まる)。	ピックローラが汚れていませんか？	**5.3. スキャナ内部の清掃**の記載にしたがい、ピックローラの汚れを取り除いてください。
	ピックローラが磨耗していませんか？	**6.3. ピックローラの交換**の記載にしたがい、ピックローラを交換してください。
	搬送路に異物が入り込んでいませんか？	搬送路の異物を取り除いてください。
	名刺やはがきなどの厚紙を読み取っていませんか？ 名刺、はがきなどの厚い原稿を読み取る場合、まれに、セットした原稿がうまく送り込まれないことがあります。	以下の方法を試してください。 ・読み取りを開始したら、一枚目の原稿を指で軽く押し込む ・原稿をセットする向きを変える
ScanSnap Manager をインストールしてもスキャナが認識されない。	ScanSnap Manager をインストールする前にスキャナをパソコンに接続していませんか？ デバイスマネージャ上でスキャナが「その他のデバイス」として認識されていませんか？	[スタート]メニューから、[コントロールパネル]－[システム]－[ハードウェア]タブ －[デバイス マネージャ]の順に選択します。 デバイス マネージャ上で「その他のデバイス」の下に表示されるデバイス名(「USB デバイス」など、OS によって異なります。)を削除し、パソコンを再起動してください。
白黒の原稿をスキャンしても、カラーの原稿を読み取った場合とファイルのサイズが同じになる。	白黒の原稿を「カラーモード」で読み取っていませんか？	[読み取りと保存に関する設定]画面で、[読み取りモード]タブの[カラーモードの選択:]を「白黒」に設定してください。
両面の原稿をスキャンすると、裏面の画像が表示される。(裏写り)	[読み取りと保存に関する設定]画面で、[読み取りモード]タブ －[オプション...]の「文字をくっきりします」がチェックされていますか？	「文字をくっきりします」をチェックしてください。
読み取ったはずの原稿のデータが消えてしまう。 (「白紙ページを自動的に削除します」が有効の場合)	「白紙ページを自動的に削除します」が有効の場合、白紙に近い原稿(例：2,3 行の文字が書かれたほぼ白紙の原稿)も、白紙とみなされて削除される場合があります。	[読み取りと保存に関する設定]画面で、[読み取りモード]タブの[オプション] －「白紙ページを自動的に削除します」のチェックをはずしてください。

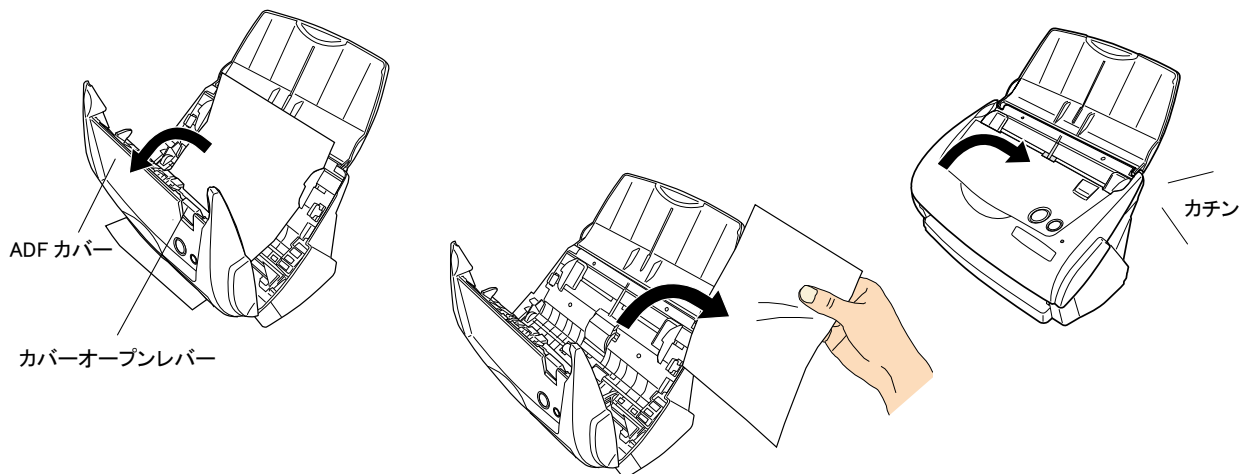
*1) USB1.1 で接続されているか、USB2.0 で接続されているのかわからない場合は、ScanSnap アイコンを右クリックして、[ヘルプ]－[ScanSnap Managerについて]を選択し、「バージョン情報」画面で、[詳細]ボタンを押してください。「スキャナ情報」の「USB タイプ」に表示されます。

症状	点検項目	対処法
読み取った画像が傾いている。 （自動傾き補正有効時）	原稿が±5°以上傾いていませんか？	傾き補正が可能な角度は、±5°までです。 この範囲を超えないように、サイドガイドで原稿をしっかり揃えて読み取ってください。 この方法を試しても改善されない場合は、[読み取りと保存に関する設定]画面で、[読み取りモード]タブの[オプション] －「原稿の傾きを自動的に補正します」のチェックをはずしてください。

※この他にも、ホームページの「Ｑ＆Ａ」コーナーにて、最新の情報を随時アップしていきます。
詳しくは、以下の ScanSnap ホームページをご覧ください。

http://scansnap.fujitsu.com/jp/

4.2. 原稿づまりの場合

1. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADFカバーを開きます。
2. つまった原稿を取り除きます。
3. ADFカバーを閉じます。

⇨ ADFカバーを閉じると、「カチン」という音がします。

5. 清掃方法

この章ではスキャナ本体の清掃方法について説明します。

⚠ 警告

火災/感電

スキャナを清掃する前に、電源を切ってください。

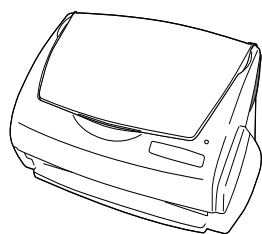
5.1. 清掃用品

品名	商品番号	備考
クリーナ F1	0631150	容量:100ml

※ 清掃用品の詳細については、スキャナをご購入された販売会社、または富士通コワーコ株式会社(23 ページ)までお問い合わせください。

5.2. スキャナ外部の清掃

乾いた布や、少量のクリーナ F1 または中性洗剤をしみこませた布で、スキャナの外部表面の汚れやホコリを軽くふき取ります。

- シンナーなどの有機溶剤の使用は避けてください。
- 清掃中、スキャナ内部に水分が入らないように注意してください。
- エアスプレーは、使用しないでください。ホコリなどが装置内に浸入して、故障や装置異常、画像異常の原因になる場合があります。

5.3. スキャナ内部の清掃

スキャナ内部の清掃は、少量のクリーナ F1 を浸した布で清掃します。
原稿の読み取りを繰り返していると、スキャナ内部に、紙粉やホコリなどがたまり、読み取り不良の原因となる場合があります。
目安として 1000 枚読み取りごとにおこなってください。
ただし、この目安は読み取る原稿によって変わります。たとえば、トナーが十分定着していない原稿の場合、より少ない枚数で清掃が必要となることがあります。スキャナ内部の清掃は、以下の手順にしたがっておこなってください。
(図を参照してください)

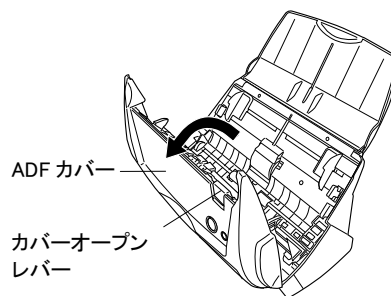
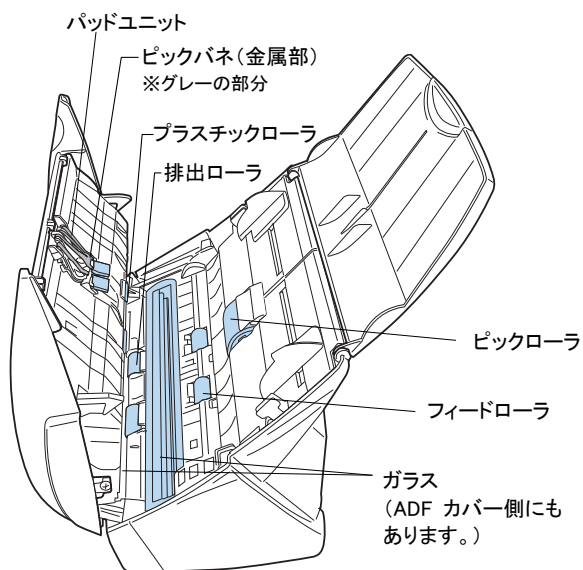
⚠ 警告

装置使用時は、内部のガラス面が高温になります。内部の清掃をおこなう場合、電源ケーブルをコンセントから抜き、15 分以上待ってから清掃をおこなってください。

⚠ 注意

清掃時は、スキャナ内部を確認しながら、ピックバネ(金属部)に手や布が引っかからないように注意してください。ピックバネ(金属部)が変形して、けがの原因となることがあります。

- スキャナ内部を清掃する際は、水や中性洗剤を使用しないでください。
- エアスプレーは、使用しないでください。ホコリなどが装置内に浸入して、故障や異常の原因になる場合があります。

1. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADFカバーを開きます。

2. 少量のクリーナF1を浸した布で、以下の箇所を清掃します。

パッドユニット（1箇所）

ゴム製のパッドの部分を、上から下に向かって清掃します。このとき、ピックバネ（金属部）に、手や布が引っかからないように注意してください。

ガラス（ADFカバー側、本体側の2箇所）

軽く清掃します。

ピックローラ（1箇所）

ローラの表面を傷めないように、軽く清掃します。特に黒い異物が付着している場合、給紙性能に影響が出ますので、清掃を十分おこなってください。

プラスチックローラ（ADFカバー側、4箇所）

ローラの表面を傷めないように、軽く清掃します。特に黒い異物が付着している場合、搬送性能に影響が出ますので、十分清掃してください。

以下の箇所は、電源を入れて回転させながら清掃します。

フィードローラ（2箇所）

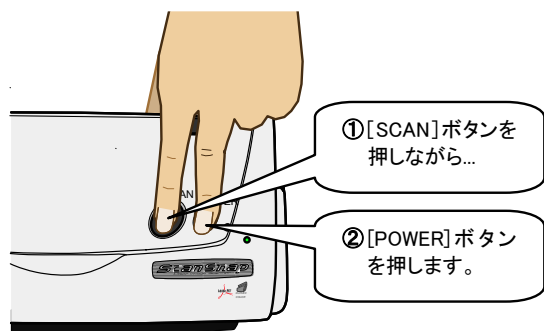
ローラの表面を傷めないように、軽く清掃します。特に黒い異物が付着している場合、搬送性能に影響が出ますので、清掃を十分おこなってください。

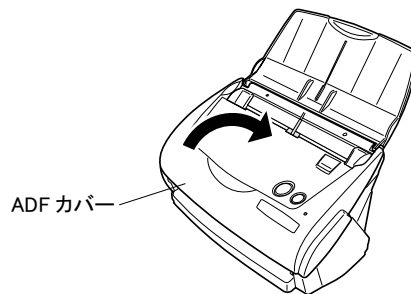
排出ローラ（2箇所）

ローラの表面を傷めないように、軽く清掃します。特に黒い異物が付着している場合、搬送性能に影響が出ますので、十分清掃してください。

＜ローラの回し方＞

スキャナの電源を入れた状態で、ADF カバーを開け、[SCAN]ボタンを押したまま[POWER]ボタンを押すと、ローラが一定量回転します。

（目安として、[POWER]ボタンを 6 回押すと、ローラが1回転します。）

フィードローラと排出ローラの清掃時のみ電源を投入してください。

3. **ADFカバーを閉じます。**

⇨ADFカバーが閉じると、「カチン」と音がします。

ADF カバーを閉じるときは、完全に閉じていることを確認してください。完全に閉じていないと、原稿づまりや、読み取り不良を引き起こす原因となります。

5.4. A3 キャリアシートの清掃

「A3 キャリアシート」は、繰り返し使用しているうちに、表面や、内部に汚れやホコリが付着する場合があります。
そのまま使いつづけると、読み取り不良の原因となる場合がありますので、定期的に清掃するようにしてください。

＜清掃方法＞

乾いたやわらかい布や、「クリーナ F1」または中性洗剤を少量しみこませたやわらかい布を用いて、A3 キャリアシート表面や内部の汚れやホコリを、軽くふき取ります。

- シンナーなどの有機溶剤の使用は避けてください。
- 強くこすると、A3 キャリアシートが傷付いたり、変形したりするおそれがあります。
- A3 キャリアシートの内部を、クリーナ F1 または中性洗剤で清掃した後は、十分乾かしてから A3 キャリアシートを閉じてください。
- A3 キャリアシートは、目安として、500 回読み取るごとに交換することをお勧めします。
  A3 キャリアシートの購入に関しては、「**6.4. A3 キャリアシートの購入**」（21 ページ）を参照してください。

6. 消耗品／定期交換部品

この章では消耗品／定期交換部品の交換方法、および購入方法について説明します。

⚠ 警告

火災/感電

消耗品を交換する前に、電源を切ってください。

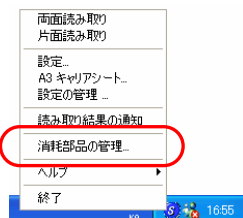
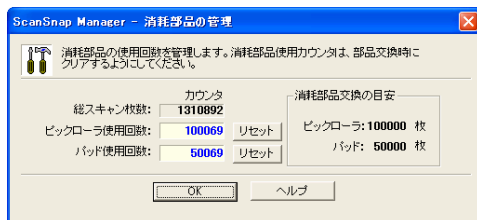
6.1. 消耗品について

消耗品の部品番号と交換周期の目安は、以下のとおりです。

No.	品名	商品番号	交換周期
1	fi-5110EOX パッドユニット	0637840	5 万枚または 1 年ごと
2	fi-5110EOX ピックローラ	0637830	10 万枚または 1 年ごと

交換周期は、A4 原稿(64 g/m²)の上質紙、または中質紙を使用した場合の目安であり、使用する原稿、お客様の使用頻度、および清掃の頻度によって異なります。当社指定の消耗品以外は使用しないでください。

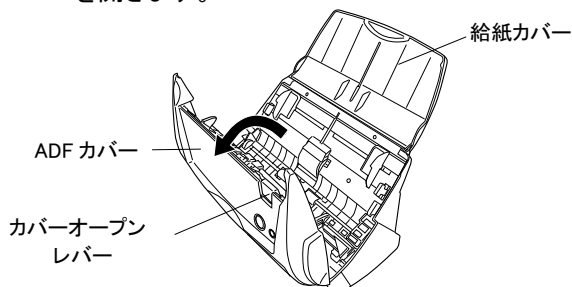
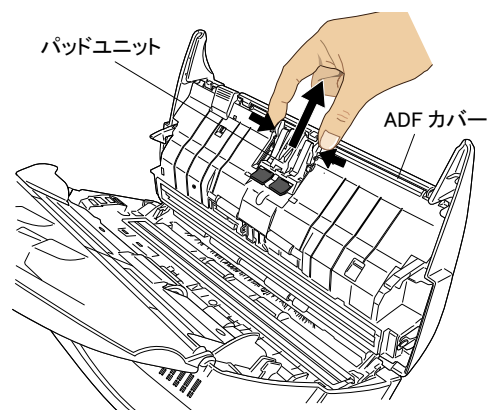
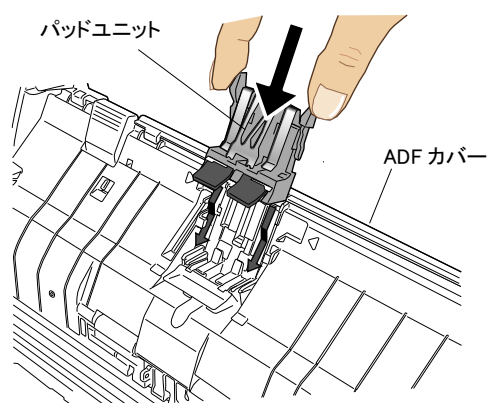
以下の作業により、消耗品の交換周期とこれまでの累積読み取り枚数を知ることが可能です。

1. タスク バーの ScanSnap Manager アイコンを右クリックします。
2. メニューから[消耗部品の管理]を選択します。

⇨ [消耗部品の管理]画面にこれまでの累積読み取り枚数が表示されます。

[消耗部品交換の目安]を参考にして、消耗品を交換してください。

消耗品の購入につきましては、スキャナをご購入された販売会社、または富士通コワーコ株式会社 23 ページ)までお問い合わせください。

6.2. パッドユニットの交換

以下の手順で、パッドユニットを交換してください。

1. 給紙カバー上から原稿を取り除きます。
2. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADFカバーを開きます。

3. パッドユニットを取り外します。
   パッドユニットの両端をつまんで、矢印の方向に取り外します。

4. 新しいパッドユニットを取り付けます。

まって！ パッドユニットが完全に取り付けられていることを確認してください。取り付けが完全でない場合、原稿づまりや、ダブルフィードを引き起こす原因となります。

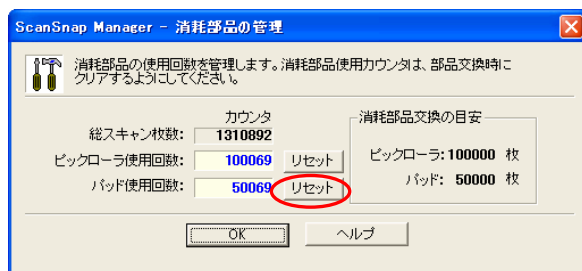
5. ADFカバーを閉じます。

⇨ADFカバーが閉じると、「カチン」と音がします。

6. スキャナの電源を入れます。

⇨ ScanSnap Managerアイコンがからに変わります。

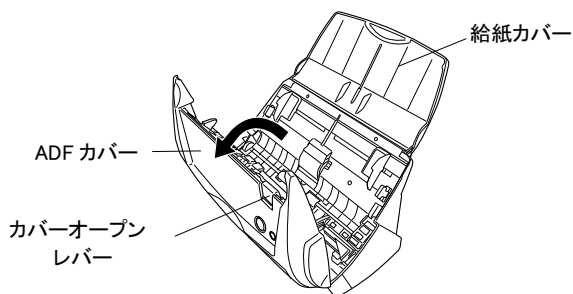
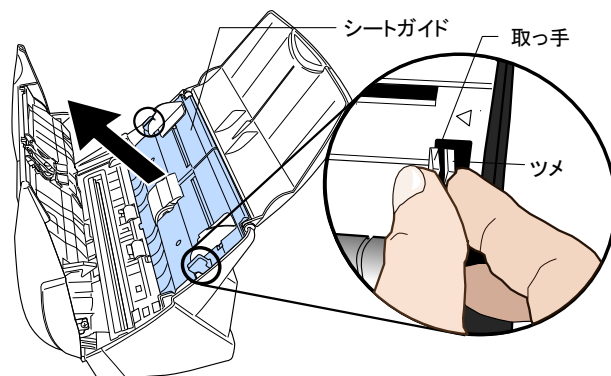
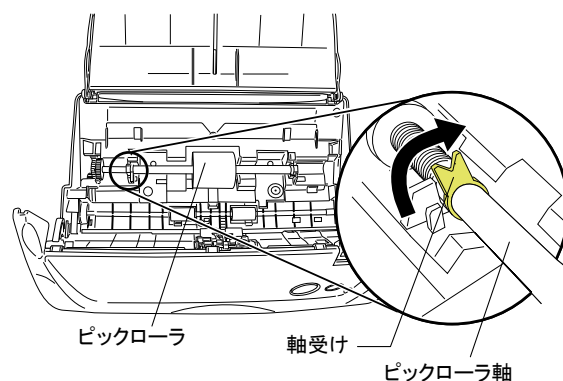
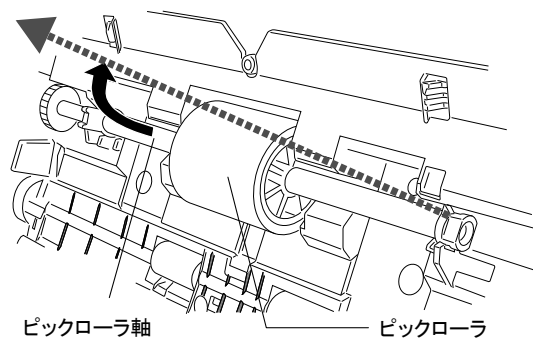
7. タスク バーのScanSnap Managerアイコンを右クリックし、メニューから「消耗部品の管理...」を選択します。

8. 「消耗部品の管理」画面で、「パッド使用回数：」の[リセット]ボタンをクリックします。

⇒ カウンタが 0 になります。

6.3. ピックローラの交換

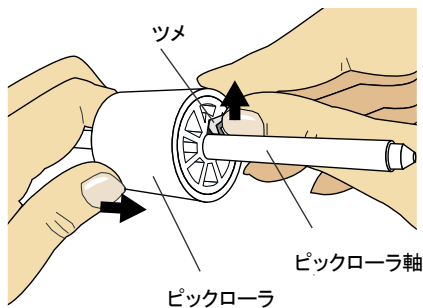
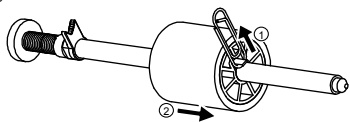
以下の手順で、ピックローラを交換してください。

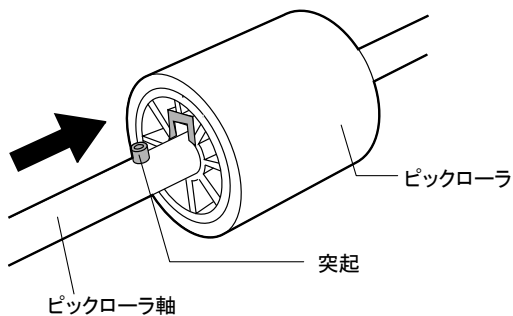
1. 給紙カバー上から、原稿を取り除きます。

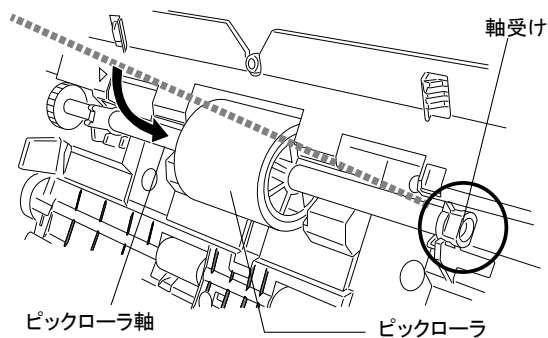
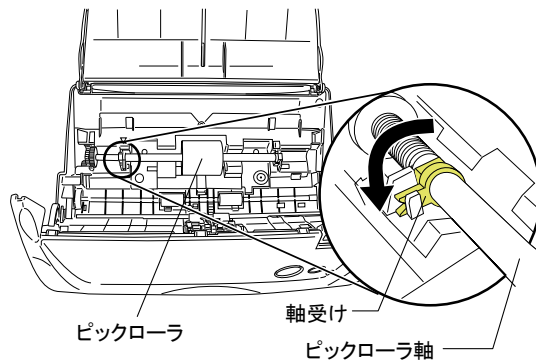
2. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADFカバーを開きます。

3. シートガイドを取り外します。
両端の取っ手をつまみ、ツメを内側に押しながら、持ち上げてはずします。

4. ピックローラ軸受け（左側）を回転させます。

5. ピックローラを軸ごとはずします。
軸の左側を持ち、左側にずらしながら、上に持ち上げて取り外します。

ピックローラの周辺が紙粉で汚れている場合があります。
そのまま放置すると、読み取り不良の原因となりますので、乾いた布に少量のクリーナ F1 を浸して、紙粉をふき取ってください。

※ 水や中性洗剤、エアスプレーは使用しないでください。

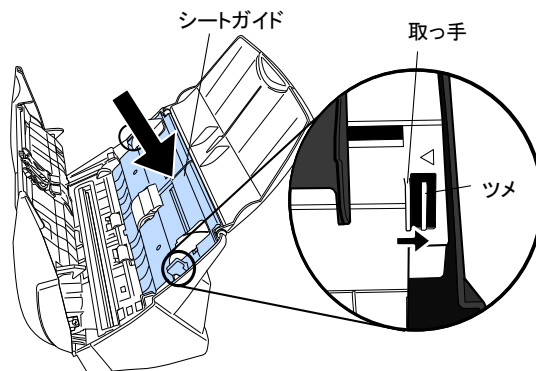
6. ピックローラを、軸からはずします。

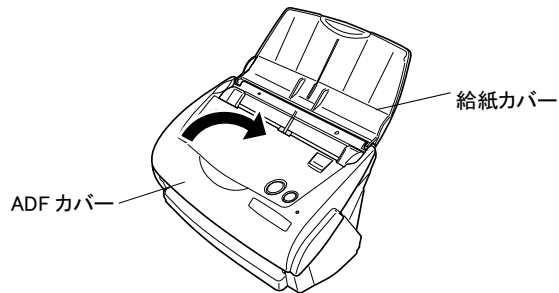
ピックローラのツメを持ち上げながら、軸を引き抜きます。

指のつめを使って持ち上げると、指のつめが傷ついたり、欠けたりする可能性があります。
指でうまく持ち上げられない場合は、クリップなどを使って、ピックローラのツメを持ち上げてください。

7. 新しいピックローラを、軸に取り付けます。

軸の突起部分をピックローラの溝にはめ込みます。

8. ピックローラをスキャナに取り付けます。

まず、右側の軸受けに、斜め上方からピックローラ軸の先端をはめ、軸を寝かせながら、徐々にはめ込みます。

9. ピックローラ軸受け（左側）を固定します。

ピックローラが正しく取り付けられていることを確認してください。取り付けが完全でないと、原稿づまりや給紙エラーなどを引き起こす原因となります。

10. シートガイドを取り付けます。

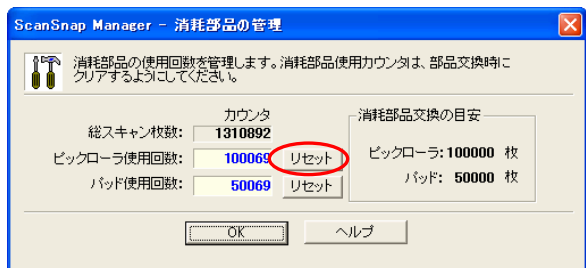
両端の取っ手をつまんで、シートガイドを元の位置に取り付けます。

⇨「パチン」と音がして、ツメが外側に開きます。

11. ADFカバーを閉じます。

⇨ADFが閉じると「カチン」という音がします。

12. スキャナの電源を入れます。

⇨ ScanSnap Managerアイコンがからに変わります。

13. タスク バーのScanSnap Managerアイコン Ⓢ を右クリックし、メニューから「消耗部品の管理...」を選択します。

14. 「消耗部品の管理」画面で、「ピックローラ使用回数：」の[リセット]ボタンをクリックします。

⇒ カウンタが 0 になります。

6.4. A3 キャリアシートの購入

本製品に添付されている「A3 キャリアシート」が、破損、磨耗等によって、読み取りができなくなった場合は、A3 キャリアシートのみを別途ご購入いただくことができます。

A3 キャリアシートは、目安として、500 回読み取るごとに交換することをお勧めします。
ただし、使用状況によって異なります。傷や汚れが目立つ場合は、必要に応じて交換してください。

A3 キャリアシート（別売）の品名、手配型名は以下の通りです。

品　名	数　量	手配型名
ScanSnap A3 キャリアシート	5枚	FI-511ES

ご購入につきましては、以下のホームページを参照していただくか、本製品を購入された販売代理店、または当社 PFUダイレクトにお問い合わせください。

http://scansnap.fujitsu.com/jp/purchase/index.html

株式会社 PFU　PFU ダイレクト
TEL: 0120-14-4541 / FAX: 042-788-7731
E-Mail : shop@pfu.fujitsu.com

電話お問い合わせ受け付け時間：
月～金／9:00～12:00, 13:00～17:00
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

修理・問い合わせについて

当社では、お客様に安心して ScanSnap をお使いいただけるよう、万全のサポート体制を整えています。
必要な時にその都度ご利用いただけるスポットサービスにより、お客様を強力にバックアップいたします。

■スポットサービス

スポットサービスには、以下のサービスがあります。

・ **セントバック修理サービス**

修理窓口まで機器を送付して頂き、修理をおこないます。

セントバック修理サービス	持込基本料: 技術料 + 部品費（実費） ＊ 送料:発送元負担
引き取り修理サービス（付加）	指定日に修理機を引き取ります。引き取り料金がかかります。
代替機サービス（付加）*1 , *2	修理中代替機を貸し出します。（引き取り修理サービスと併用）代替機貸し出し料金がかかります。

*1 代替機については、同一機種ではなく、同等機能をもつ機種になることがあります。
*2 代替機サービスは、引き取り修理サービスとの併用でのみご利用できます。代替機サービスのみのご利用はできません。ご了承ください。

キャンセル料	持ち込み診断後、交換部品が高価なため修理をキャンセルする場合などは、キャンセル料がかかります。

スポットサービスの場合の故障・修理、および各種お問い合わせ	
受付窓口	株式会社 PFU イメージングサービス＆サポートセンター
E-mail	scanners@pfu.fujitsu.com
電話	0120－37－9089 （携帯電話からおかけの場合:042－788－7746）
受付時間	月～金／ 9:00～12:00 13:30～17 :00 （土・日・祝祭日・年末年始，当社休業日を除く）
ホームページ	http://scansnap.fujitsu.com/jp/

※ 上記窓口では、Adobe®製品に関するお問い合わせにはお答えすることができません。
Adobe®製品に関するお問い合わせにつきましては、以下のホームページを参照してください。
http://www.adobe.co.jp/support/main.html

なお、本サービス内容は、予告なく変更される場合があります。
詳細につきましては、当社ホームページでご確認いただくか、または
PFU イメージング サービス＆サポートセンターまでお問い合わせください。

・ 本製品の修理はお客様自身でおこなわないでください。

・ 本製品の保証条件は同梱の当社の保証書の規定をご覧ください。

・ 本製品の修理部品の供給期間は製造中止後5年間です。

■消耗品の購入先

パッドユニット、ピックローラなどの消耗品のご購入については、本装置を購入された販売代理店、
または富士通コワーコ株式会社にお問い合わせください。

富士通コワーコ株式会社

TEL: 03-3342-5375

http://www.coworco.fujitsu.com/op/options.htm

電話お問い合わせ受け付け時間:月～金／9:00～17:00 （土・日・祝祭日・年末年始を除く）

ScanSnap fi-5110EOX2　スタートアップガイド

P3PC-1142-03

発行日：2009 年 10 月
発行責任者：株式会社 PFU